

日本子ども虐待防止学会（JaSPCAN）15周年記念事業

施設や里親家庭で暮らしている若者への入学支援金

【お知らせ】 入学支援金事業は、2020年春の進学予定者募集で終了します

当学会の入学支援金事業は、社会的養護のもとで生活する若者の進学を応援するため2009年にスタートし、11年目を迎えました。当時は、まだ社会的養護のもとで育つ若者の大学等への進学率も社会的認知も低かったため、啓発の意味も込め始めた事業でした。会員をはじめ多くの方々のご支援をいただき、これまで21人への入学支援を行うことができ、社会で活躍する準備ができたことへの感謝の言葉も届いております。

その後、国や自治体をはじめ、企業や民間団体など数多くの奨学金や支援金制度が立ち上がってきました。ニーズすべてを満たすにはまだ十分とは言えないものの、若者たちを支える支援者や、関係機関の皆さま、そして何より当事者の若者たちの声がようやく社会に届きつつあるのだと思います。

このような社会的動向を鑑み、理事会で検討した結果、社会への啓発としてスタートした入学支援金事業は、当初の目的が果たされたと考えられることから、2020年春に進学する子どもたち(2019年10月末締め切り)の募集で幕を閉じることにいたしました。

皆さまからいただいたご支援やご寄付は別の形で若者や当事者の未来に還元できるよう、企画を提案していきたいと考えております。今後も、社会的養護のもとで生活する若者たちが夢や希望を持ち続けることのできる社会になるよう活動を続けて参ります。

末尾となりましたが、長い間、ご支援ご厚情を賜り誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

【募集要項】

応募資格

全国の児童養護施設等の施設や里親家庭で生活していて2020年4月に大学、短期大学、専門学校等への進学を希望する2020年3月時点で20歳未満の若者。

原則として他の財団・企業・自治体などからの「入学に当たっての助成金」の利用が決定していない方が対象です。

なお、入学金免除の方や、入学金がない学校へ入学する方は対象になりません。

給付内容と金額

上記学校へ入学時に納める費用の上限 50 万円までをお贈りします。返済は不要です。

募集人員

今回（2020 年度入学）の募集は 2 名程度

応募方法

所定の応募用紙（本人申込書-A、施設長・里親申込書-B）を日本子ども虐待防止学会ホームページからダウンロードしてご記入のうえ、課題作文を添えて郵送してください（インターネット環境にない方は日本子ども虐待防止学会事務局までご請求ください）。

課題作文のテーマは「これからの自分に期待するもの」です。市販の 400 字詰め原稿用紙に 1000 字以内。本人応募用紙、作文とも自筆で記入下さい。

日本子ども虐待防止学会ホームページ URL <http://www.jaspcan.org/>

なお応募用紙は一切返却しませんのでご了承ください。

締め切り

2019 年 10 月 31 日（木曜日）必着

選考方法と結果通知

日本子ども虐待防止学会内の選考委員会で厳正に審査のうえ、採否を 12 月中にご通知いたします。その後のスケジュールについては採否通知時にご連絡いたします。

支給の手続きと決定

候補者から合格通知の連絡を受け、合格通知の写しをお送りいただいた時点で支給を決定いたします。支援金の送金は 2020 年 3 月末日までにいたします。
なお、原則として、申し込み用紙に記載された希望校に入学した場合に支給対象になります。

お申込・お問合せ

日本子ども虐待防止学会事務局

162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 6 番地 キャナルサイド呉竹 1 階

電話/ファックス 03-3269-2900 e-mail info@jaspcan.org

その他

- ①本人申込書ならびに課題作文は必ず自筆にてお願いします（自筆が不可能な場合、その旨ご連絡いただき指示に従ってください）。
- ②支援金贈呈者には、入学後毎年度末に生活状況報告書の提出をお願いします。

- ③選考経過や採否の理由等、個別にお答えできません
- ④応募時に取得した個人情報は厳正に管理され、適切に処理されます。本人の許諾なしに他の目的に利用することはありません。
- ⑤ただし、入学支援金を受給された方の応募の際に提出された課題作文については、守秘事項に配慮し、本人の許諾の上で、本学会のニュースレターなどに掲載させていただきます。